

家畜衛生だより

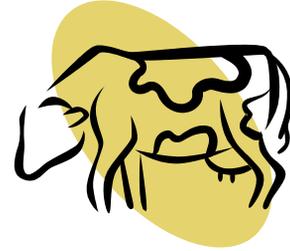
平成26年3月 第34号
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/>

県内で牛RSウイルス病が発生しました！！

牛RSウイルス病は、寒冷期に散発する牛の呼吸器感染症です。伝染力が強く、ワクチンを接種していない牛群で急速に広がります。

○症状

- ・5～6日続く発熱
- ・咳、鼻汁、細かい泡のようなヨダレ
- ・泌乳牛では著しい乳量減少
- ・流産が見られることもある
- ・重症例では、皮下気腫(皮下組織内に空気がたまり、柔らかく弾力のある膨らみとなった状態)が見られることがある→予後が悪い
- ・症状は1～5カ月齢の子牛で最も激しいが、成牛でも発症する
- ・一般に2～3週間で自然に回復する(致死率0.4%)



○予防

- ・ワクチン接種(単味生 / 4種混合生 / 5種混合生・不活化 / 6種混合)
→妊娠牛、種付け後もしくは3週間以内に種付けを予定している牛に混合ワクチンを接種する場合には、牛ウイルス性下痢粘膜病ウイルスが不活化されているものを用いること!

ワクチンを使用する際はかかりつけの診療獣医師にご相談下さい。
疑わしい症状があればすぐに診療獣医師・家畜保健衛生所へ連絡を!!

耳標再装着の際は個体識別番号を良く確認してください！！

耳標脱落后に誤った個体識別番号の耳標を再装着した事が原因で、と畜場において当該牛の肉などに係る全てのロットの流通を止めざるを得ない事態が発生しました。

脱落による耳標の再発行申請及び再装着をするときは、個体識別台帳を確実に確認したうえで、適切に行いましょう。



おかしいな？
と感じたら

東部家畜保健衛生所 TEL 0475-52-4101
FAX 0475-52-3335

※休日、夜間は転送されますので
必ず5回以上のコールをお願いします。